具同小学校学校通信　平成２８（２０１６）年１０月２１日

くすの木

１０月の生活目標：「 文化・芸術・スポーツの秋を楽しもう 」

平成２８年度Ｎｏ．１２（文責：徳弘）　四万十市立具同小学校（TEL:37-3249）

地域を学びの場に　地域の人から学ぶ・考える

～生活科・総合的な学習の時間～

具同小学校と中村西中学校が、高知県教育委員会から小中連携型指定校を受け研究実践を進めている**「探究的な授業づくりのための教育課程研究実践事業」**をきっかけに、昨年度から、１・２年生の生活科（週３時間）と３年生以上の総合的な学習の時間（週２時間）が大きく変わろうとしています。

校区には、清流四万十川が流れ、眺めのよい香山寺がそびえ、貴重な遺跡が散在し、世界に誇るトンボ公園もある。県外の講師の先生からみると**「学習の材料は宝の山！」**。現在、３０～４０歳前後のお父さんやお母さんが小学生だった頃、具同小学校は、当時の中村市教育委員会が刊行した副読本**「四万十川」**を活用する環境教育の先進校でした。その伝統は細々と継承しながら、昨年度から徐々にあるいは思い切って計画や授業のあり方そのものを見直し、**「ふるさと」「いのち」「みらい」**をテーマに、学年に応じた学習テーマや学習活動を設定し直しました（最裏面：**『平成２８年度総合的な学習の時間「四万十タイム」全体計画』**参照）。

中村西中学校と共に９年間で目指すテーマは**「ふるさと具同、四万十市、高知県を愛し、２１世紀を創造し、生き抜く人材を育てる」**。地域を学びの場に、地域の人から学ぶ・考える生活科・総合的な学習の時間の今を写真でご紹介します。

１年：中村駅

５年：幡多中央市場

２年：トンボ公園

６年：香山寺

児童会役員交代 ～よりよい具同小学校を創ろう～

７月１５日（金）に後期児童会役員を決める立会演説会と選挙（投票権は３年生以上）が行われ、新しい児童会役員が決定しました。
そして、１０月３日（月）の児童朝会で、役員交代式がありました。
まずは、前期児童会役員の任期を終えた所感をご紹介します。

★会　長　　川 村（かわむら）さん〔６年〕★

私は児童会に入って、人と接することを学びました。人と向き合うことが多い児童会の活動で、名前を覚えたり、自分から行動できるようになりました。私は、この児童会の仕事をほこりに思っています。

★副会長　　田 村（たむら）さん〔６年〕★

私は児童会の活動を通して、人とのコミュニケーションなどを学びました。なぜなら、児童会役員をやっていたら、ふだん話さない人からしゃべりかけてくれたりしたからです。児童会の仕事ができたのでよかったし、前期役員の５人で一緒にできてよかったです。

★副会長　　山 中（やまなか）さん〔６年〕★

前期児童会役員をやってみて感じたことは、メンバーとの協力を大切にしなければいけないということです。児童会は、学校の中心になるので、一人の力ではできません。だから、このことを忘れずに後期もがんばっていきたいです。

★書　記　　岡 村（おかむら）さん〔６年〕★

私は児童会の仕事をして、仲間と協力することを学びました。最初は、児童朝会の司会だけが児童会の仕事だと思っていたけれど、実際に仕事をしてみると、とても大変でした。でも、児童会の仲間と協力すると、大変だと思っていた仕事もすぐに終わらせるようになりました。

★書　記　　中 川（なかがわ）さん〔６年〕★

私は前期児童会役員をして感じたことは、「責任の重さ」です。他の委員会も同じと思いますが、児童会はみんなに大切なことを伝える機会が多いので、必死で文を考えたり、覚えたりしました。だから、責任を感じて最後までやるというのは、とてもやりがいのある仕事だと思いました。

５人は、担当の林先生や吉岡先生、他の先生方の指導を素直に受け、声を掛け合い助け合ってチームワークよく児童会の仕事をこなしました。毎週ある児童朝会や昼の児童会放送の前には、全校児童に伝えたい内容をきちんと伝えるために、声に出しながら練習を重ねていました。よく考えた話、魅力ある話、説得力のある話し方をすることも多く、感心しました。金曜日の**“あいさつレベル５”**を目指すあいさつ運動も、毎週欠かさず実行し、昼の児童会放送で公平公正な評価を伝え、あいさつの文化を全校児童に広めました。代表委員会で話し合い、他の委員会とも一緒になって、具同小学校の**“５あ”（あいさつ・あんぜん・あとしまつ・あつまり・あそび）**を全校のものとするばかりでなく、**『呼び切りストップキャンペーン』**等の取り組みを企画し、優しい心をもつ５・６年生全体を巻き込んで、**下級生や友だちを大切にする学校、思いやりが広がる学校へ**とよい風を吹かせてくれました。

続いて、今回選任された新役員の抱負を、期待を込めて綴ります。

★会　長　　谷口（たにぐち）くん〔６年〕★

僕は、この学校をもっと楽しくみんなが仲の良い学校にしたいです。そして、その活動を通して、自分がもっとレベルアップできるようになりたいです。まだまだ未熟な点もありますが、がんばりたいです。

★副会長　　中川（なかがわ）さん〔６年〕★

後期では、今よりもっと伝わりやすい大きな声で発表できるようになりたいです。それから、具同小学校が、今よりもっと良くなるために、全校で取り組めるキャンペーンもまたやってみたいなと思っています。後期もぜひよろしくお願いします。

★副会長　　東　（ひがし）さん〔５年〕★

私は、具同小学校を明るく元気な学校にしたいので、あいさつ運動の時は、大きな声でしっかりとあいさつをしたいです。５人で協力して、具同小学校を引っぱっていきたいと思います。

★書　記　　山中（やまなか）さん〔６年〕★

私が後期にがんばっていきたいことは、地域の人にも大きな声であいさつできる学校にすることです。前期では、あいさつ運動を広めていけたと思うので、後期でも、地域にあいさつを広めていきたいと思います。

★書　記　　松本（まつもと）さん〔５年〕★

私は、明るく元気に大きな声で、あいさつのできる学校にしたいです。そのために、私は、あいさつ運動でしっかりあいさつをします。そして、ふつうの朝でも、大きな声であいさつをしたいです。

立会演説会では、どの候補者も、自分のよさや決意をよく考えてしっかりと伝え、誰が役員に当選してもきっとやってくれると期待がもてる頼もしい立候補演説が続きました。また、推薦者の友情にあふれた心温まる応援演説も心を打つ内容で、会場の体育館には、何か温かい空気、活気あふれる快い雰囲気が漂いました。

その中で、選ばれた新役員です。きっと、全校児童の熱い期待を胸に、よりよい具同小学校を創るために活躍した前期役員のバトンを受け継いで、５人で心を一つに、新しいアイデアも出し合って、学校全体をリードし、さらに一歩成長した学校になるよう、存分に力を発揮してくれることと大いに期待しています。

さて、後期は、学校にどんな新しい風が吹くか、楽しみに見守りたいと思います。

◆お知らせ◆　樫田　明美（かしだ　あけみ）先生着任

１０月１５日より産前休暇に入った弘田由佳先生の代替として、１０月１７日より、樫田明美先生が着任されました。樫田先生は、平成１９年度から４年間、具同小学校に勤務したことのあるベテランの先生です。１７日以降、５年３学級の家庭科と４年１組の算数、全学年全学級の図書指導（月１時間程度）を担当します。

また、弘田先生が担任していた４年１組は、嵐（あらし）ます子先生が学級担任となりました。**“チーム具同小学校”**みんなで協働し、心を込めて教育活動に励みます！